

バンドン・メッセージ2015
～世界の平和と繁栄の促進のための南南協力の強化～
(骨子)

<総論>

- 1955年のバンドン宣言に表されるバンドン精神は、アジア・アフリカ両地域の強固な関係の基礎。
- 大洋州の小島嶼国をアジアの協力枠組に取り込むことを奨励。
- 南北協力(先進国による途上国支援)を補完し、両地域の利益となるものとして、南南協力は重要。

<アジア・アフリカ協力>

(政治的連帯の強化)

- 宗教、文明等の中間の調和、過激主義への対処として穏健主義が重要。
- 全ての人権と基本的自由を促進し、保護するために前進。
- パレスチナ人の地位向上、パレスチナの自決と独立に向けた能力向上を支持。
- 国際の平和と安定、繁栄のため、国連は中心的役割。紛争解決・予防における地域機関の役割を強化し、地域間協力、南南協力や三角協力を通じた平和維持・平和構築の努力を支援。
- テロ行為を非難し、国連グローバル・テロ対策戦略と関連の国連決議を履行することの重要性を再確認。テロはいかなる宗教、文明等とも関連づけられない。
- 国連憲章や国際的な法、規範、原則を侵害する一方的な強圧的行為に反対。

(経済及び開発課題)

- 金融・経済危機は途上国に深刻な影響。ルールに基づいた、非差別的、包摂的な多角的貿易体制は全世界に裨益、とりわけ途上国、LDCの成長に貢献。二国間、又は地域の貿易協定は多角的貿易体制を強化。
- 開発ニーズに応えるエネルギーへのアクセスのための協力を強化。
- 食料安全保障、海洋分野での協力が重要。
- 民間の知見を活用し、発展段階に応じたインフラ構築が重要。
- LDC、内陸国、小島嶼国等の脆弱国、中所得国、紛争状態にある国が抱える特有の課題を強調。
- ポスト2015年開発アジェンダの策定に向けて協働。グローバル・パ

ートナーシップの下での協力を強化。

- 途上国が気候変動の影響に脆弱であることを懸念し、気候変動対策のための全ての関係者の協力を要請。
- 経済成長における観光の重要性を再確認。
- 地域内及び地域間の連結性は開発に貢献。

(社会及び文化関連)

- 感染症対策における協力を推進。UHCの実施を支援。
- 多様な民主主義のあり方を認識しつつ、民主的価値を推進。
- 人物交流の重要性を強調。
- ジェンダー平等、女性の地位向上を促進。
- 防災に関する能力向上の重要性を強調。被災国の努力を後押しする人道支援のための国際協力を強化。

(アジア・アフリカ会議60周年)

- インドネシアがアジア・アフリカ・センターを設立することを歓迎。
- 4月24日をアジア・アフリカの日と定め、バンドンをアジア・アフリカ連帯の都市とすることを宣言。

(了)